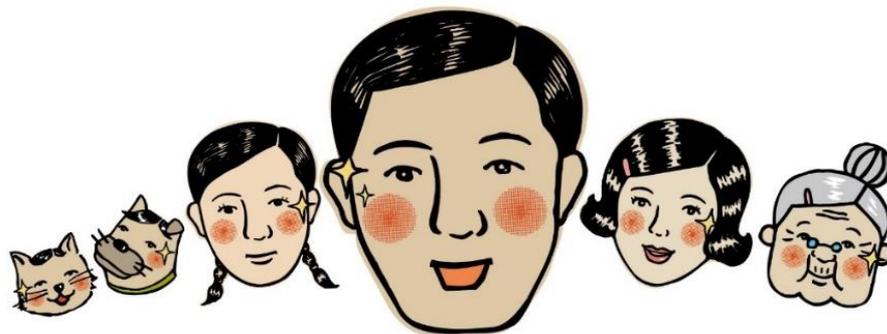


製品プラスチック一括回収・リサイクル 実証事業の概要について



令和4年3月
仙台市環境局

1 背景

(1) プラスチック資源循環の推進

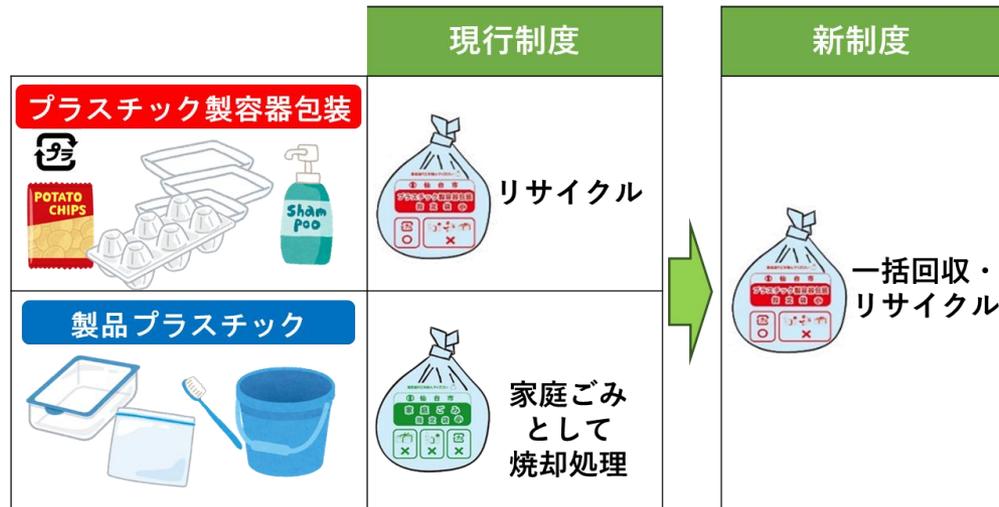
近年、プラスチックごみによる海洋汚染に端を発し、プラスチックごみの減量・リサイクルのさらなる推進が求められています。

(2) 現行のリサイクル制度の課題

プラスチックのうち、お菓子の袋など容器包装のみが対象で、製品プラスチックは対象外とされており、市民の皆さまにとって分別がわかりづらく、本市においても分別がなかなか進まない要因となっています。

(3) 製品プラスチックのリサイクル制度の導入

令和3年6月に成立した「プラスチック資源循環促進法」では、現在、家庭ごみ等で焼却処理されている製品プラスチックについて、市町村は分別収集及び再商品化に努めるよう規定されました。また、製品プラスチックを容器包装と一括で回収し、リサイクルすることを可能とする新たな制度が盛り込まれました。



2 実証事業の概要

(1) 目的

本市において、製品プラスチック一括回収・リサイクルを導入した場合の技術的課題やコストを検証

(2) 実施期間等

令和2年度：1地区（約2,800世帯）・1か月間

令和3年度：5地区（各区1か所・約8,000世帯）・延べ9か月間

(3) 実施方法

- | | |
|--------|--|
| ①一括回収 | <ul style="list-style-type: none">製品プラスチックを、容器包装とまとめて指定袋へ入れ、プラスチック製容器包装の収集日（週1回）に回収プラスチック100%の製品を対象一括回収前後の排出量や内容物を比較するため、実証期間前に事前調査を実施 |
| ②組成調査 | <ul style="list-style-type: none">回収した製品プラスチックの品目や素材、割合等について調査分析 |
| ③リサイクル | <ul style="list-style-type: none">小型家電等の不適物を除去後、物流パレット等へリサイクル技術的な課題等について検証 |
| ④アンケート | <ul style="list-style-type: none">住民アンケートを実施し、分別のわかりやすさや意見・要望等を把握 |

3 令和2年度 実施結果

(1) 実施期間・地区

令和2年11月・青葉区錦ヶ丘

(2) プラスチックごみ回収量

約7.8トン（一括回収前の月に比べて8.4%増）



組成調査のようす

(3) 住民アンケート

約8割の方から「プラスチックごみの捨て方がわかりやすくなった」、「今後もこうした回収を望む」との回答が寄せられました。

(4) 課題等

製品プラスチックと容器包装を一緒にリサイクルした場合であっても、大きな影響はないことが確認されました。

全市展開に向けては、大量のプラスチックごみを、正確かつ迅速に選別しリサイクルする必要があることから、令和3年度は、プラスチックごみの回収量を増やし、さらなる検証を進めることとしました。

4 令和3年度 実施結果

(1) 実施地区及び期間

- 世帯構成や住居形態が異なる5地区（各区1か所）を選定しました。
- 7月～11月の延べ9カ月間に拡充し、プラスチックごみの収集量を増やすことで、さらなる検証を進めます。

	7月	8月	9月	10月	11月
青葉区（錦ヶ丘、2,800世帯）	実証期間				
宮城野区（榴岡、約1,000世帯）				実証期間	
若林区 （なないろの里、約1,000世帯）			実証期間		
太白区（ひより台、約900世帯）		実証期間			
泉区（桂、約2,400世帯）					実証期間

4 令和3年度 実施結果

(2) 周知広報

- 実施地区の町内会長等へ説明を行うとともに、実施地区における全世帯へのチラシ配布や、ごみ集積所へのポスター掲出等を行いました。
- チラシ及びポスターは、町内会等の意見を聴きながら、製品プラスチックの例示を増やすとともに、排出できないものを具体的に明示するよう、内容を見直しました。

実証期間中（7月～11月）のプラスチックごみの出し方

ポイント

- ① 製品プラスチックとプラスチック製容器包装を**まとめて赤い指定袋**に入れて、集積所にお出してください。
- ② 収集日は、プラスチック製容器包装（**毎週水曜日**）の日です。
- ③ **プラスチック100%の製品だけ**をお出してください。

次のものは入れないでください!!

- 小型家電・発火の危険のあるもの
- 刃物類
- 金属を含んだもの
※バラしてプラスチックのみなら出せます
- ゴム・シリコンなど

対象となるプラスチックごみの例

プラスチック製容器包装

製品プラスチック（実証期間中、新たに収集するもの）

- 文具用品・おもちゃ等
- 収納用品等
- 屋外用品
- 風呂・洗面用具
- 台所用品

※ケースのみ ※30cmを超えるものは、「粗大ごみ」へ

<お問い合わせ> 仙台市環境局廃棄物企画課企画係 電話番号：022-214-8230

*冷蔵庫など見やすいところに貼ってご利用下さい

4 令和3年度 実施結果

(3) プラスチックごみの回収量

青葉区錦ヶ丘の回収量は約8.1トン/月となり、一括回収前と比べて約12%増加しました。このうち、製品プラスチックの割合は、約8.6%となっています。

他の4地区の回収量は、一括回収前と比べて-1.7%～+8.5%とばらつきがあるものの、製品プラスチックの割合はいずれの地区も概ね8%となっています。

	青葉区 錦ヶ丘	宮城野区 榴岡	若林区 なないろの里	太白区 ひより台	泉区桂
回収量 (事前調査比)	8,090kg/月 (+12.0%)	2,080kg/月 (+7.2%)	2,820kg/月 (-1.7%)	2,470kg/月 (+5.1%)	7,540kg/月 (+8.5%)
製品プラスチック (指定袋を含む)	8.6%	7.6%	8.6%	7.9%	8.2%

※青葉区錦ヶ丘は、5か月間（7月～11月）の平均値、他4地区は1か月間

4 令和3年度 実施結果

(4) 回収した製品プラスチックの例

排出される製品プラスチックは、形状や素材が多岐にわたるものの、リサイクルに支障はないことが確認されました。



ハンガー (P S)



3
9/15入荷 製品プラ
宮城野区
歯ブラシ (P P)



5
食品保存容器 (P P)



2
食品保存袋 (P E)



9
11/17入荷 製品プラ
青葉区
使い捨てスプーン (P E)



3
9/29入荷 製品プラ
青葉区
プラスチックカップ (PET)



1
CDケース (P S)



10
市販のラップ類 (PVDC)



1
11/12入荷 製品プラ
緑区
植木鉢 (P P)



1
湯桶 (P P)



2
収納ケース (P P)



3
9/28入荷 製品プラ
緑区
スポンジ (P U)

4 令和3年度 実施結果

(5) 不適物の除去

処理過程で発火の恐れがある、スマートフォン等のリチウムイオン電池使用製品をはじめ、不適物の混入が見られましたが、選別工程で適切に除去されることを確認しました。



カミソリ (刃物)



電池、ライター等



洗濯バサミなどの金属付製品



スマートフォン



モバイルバッテリー

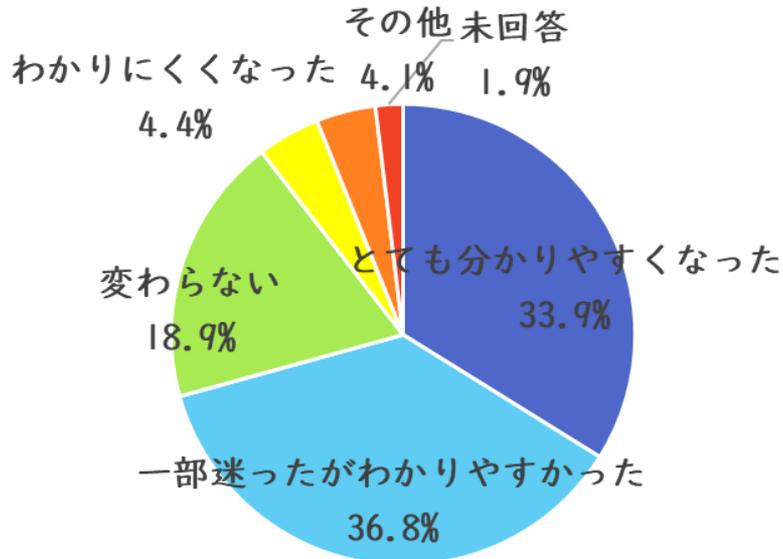


電子たばこ

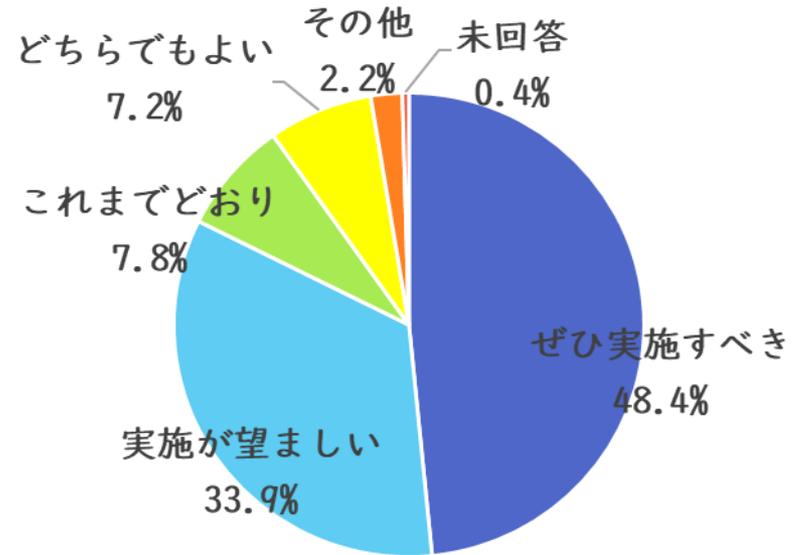
4 令和3年度 実施結果

(6) 住民アンケートの結果

約8割の方から「分別が分かりやすくなった」、「今後の本格実施を望む」との回答が寄せられました。



分別の分かりやすさについて



今後の本格実施について

回答率28.9% (2030件/7019件)

5 実証事業のまとめ

回収量

- プラスチックごみの回収量は、一括回収前と比べて約12%増加
- このうち、製品プラスチックの割合は約8.6%

リサイクル

- 排出される製品プラスチックは形状や素材が多岐にわたるものの、リサイクルに支障はないことを確認
- 不適物の混入が見られたが、選別工程で適切に除去

アンケート

- 約8割の方が「分別が分かりやすくなった」、「今後の本格実施を望む」と回答

実施地域の皆さまには、実証事業にご協力いただき、ありがとうございました。今後、全市展開に向けて、準備を進めてまいります。

